

美 浦村・河内町・浦河町青少年育成交流事業実施 競走馬産業からつながる交流



中山競馬場見学



美浦トレーニング・センター見学



革製品の製作体験

7月30日から8月1日までの3日間、美浦中学校1、2年生6名が、河内町のかわち学園、北海道浦河町の生徒との青少年育成交流を行いました。

浦河町にはJRA日高育成牧場等多くの競走馬牧場があり、「競走馬産業が身近な地域」であることを共通点に、毎年相互交流を行っています。

今回は、美浦トレーニング・センターをはじめとした施設の見学や体験等が行われ、その中で多くの交流が生まれ、最終日にはお互い別れを惜しみながら3日間が終了しました。はじめは緊張していた生徒たちでしたが、次第に積極的にコミュニケーションをとる姿が見られました。

参加者からは「勇気をだして自分から話しかけてみたら、会話が広がり仲良くなった」「競走馬のことを詳しく教えてもらい、普段は入れない場所に行けて貴重な体験ができた」「バーベキューではみんなで協力して楽しむことができて良かった」との感想がありました。

浦河町の名物をクイズ形式で学んだことや、美浦トレーニング・センターでウッドチップの上を走ったこと、宿泊先でカードゲームでみんなで盛り上がったこと等、この3日間は貴重な経験となり、絆を深めることができたでしょう。

◎行程

- 1日目 筑波研究学園都市の施設見学、夕食交流会、光と風の丘公園ロッジハウス宿泊
- 2日目 美浦トレーニング・センター見学、中山競馬場見学、河内町つつみ会館でバーベキュー
- 3日目 革製品の製作体験、成田空港制限エリア内見学

硬 式野球全国大会に菊地史穂選手出場！ 全国の舞台で大健闘！

8月2日から7日にかけて、「エイジェックカップ第56回日本少年野球選手権大会」が大阪府で開催され、硬式野球チーム「江戸崎ボーイズ」に所属する美浦中学校3年生の菊地史穂選手が出場しました。

菊地選手はチームの正捕手で4番打者を務め、2、3回戦ともに複数安打を記録しました。惜しくもベスト16で敗退しましたが、チームの要として活躍されました。

また、茨城県支部予選においても最優秀選手に選出されて表彰される等、茨城県を代表する選手になっています。

菊地選手は、「次は高校で甲子園に出場して、いつも支えてくれる家族や地域の方に恩返ししたいです」と熱く語ってくれました。菊地選手の今後の活躍を期待しています。

